



- ★ 独立を志す方
- ★ リポート率を高めたい方
- ★ 企業内診断士とプロコンの二足のわらじを履きたい方

稼げる! プロコン育成塾

18期 第2回講義レポート

稼げる! プロコン育成塾 18期 第2回講義を下記のとおり行いました。

■実施要領

開催日時	2018年 7月 28日(土) 10:00~17:00	
開催場所	東京都中小企業診断士協会 中央支部事務所 (東京都中央区日本橋堀留町)	
開催内容	1. プレゼンテーションを兼ねた自己紹介 2. 小論文の書き方 3. 【特別講義②】独立後の仕事獲得法	講師:富岡淳(9期生) 講師:小野田直人(14期生) 特別講師:(株)古森コンサルタンツ 代表取締役 古森創

■第2回講義レポート

7月28日土曜日に稼げる! プロコン育成塾 18期第2回講義を開催しました。今回の出席者は、18期生12名および16期生のOB1名です。台風の接近により天候が心配される中でも出席する塾生の姿勢からは、稼プロ! で学ぶことへの強い意志を感じました。前日の鴨志田塾長からのメール連絡にあった「独立したら、どんな手段を講じようが、お客様からの変更や中止の連絡がない限りは約束をした日にその場所に行くことは当たり前」という話もあり、各自プロ意識が醸成されているのが見受けられます。

1. プレゼンテーションを兼ねた自己紹介

富岡講師の自己紹介から講義がスタートしました。「淳 (JUN)」という名前の由来を塾生との対話形式で説明し、場を暖めていきます。そして、経験を積みば誰でも話すスキルは上達すること、そのためにはビデオを見返したり、他人のアドバイスに素直に耳を傾けたりすることが重要だと教わりました。

そしていよいよ18期生の自己紹介の始まりです。持ち時間は1人当たり3分間。全員、初回のプレゼンテーションとは思えないほどの落ち着いた話しぶりでした。中には、会社の会議室を借りて5回ほど練習した塾生もおり、事前準備の重要性を全員が認識しました。

各自の自己紹介については、塾生からも積極的にフィードバックの声があがり、その後富岡講師、鴨志田塾長からアドバイスがありました。発表の内容



写真1 富岡講師の講義

や構成のみならず、姿勢、発声、表情など多岐に渡る指摘があり、塾生にとっては目から鱗の気づきが多く得られました。

2. 小論文の書き方

次に、小野田講師による「小論文の書き方」の講義を行いました。小野田講師の人となり、現在の活動状況が分かる自己紹介に始まり、小論文の書き方の説明へと入っていきます。内容は、「ビジネス小論文とは何か」、「小論文作成のプロセス」、「執筆上の留意点」、「レジュメ作成のポイント」。テーマの決め方や全体構成の考え方、表記上の細かいルールに至るまで実例や体験談をもとに詳しく説明があり、3時間の講義で盛りだくさんの内容でした。

各自レジュメをつくるのが、第3回講義までの課題となり、塾生がどのようなテーマを選び、どのようなレジュメを提出するのか、今から楽しみです。



写真2 小野田講師の講義

3. 【特別講義②】 独立後の仕事獲得法

本日の特別講義は、古森創先生による「独立後の仕事獲得法」でした。古森先生は、ソニー株式会社での24年間の勤務を経て独立され、株式会社古森コンサルタンツを設立。現在は、新規事業開発や売上改善などを中心に幅広くコンサルティングやセミナー・研修などの事業を行われています。

前半は、古森先生が診断士資格を取得されてから、現在に至るまでの活動についての説明です。企業内診断士時代から積極的に活動され、人的ネットワークの形成や、研修プログラムの作成など、独立の準備をされてきたこと、独立当初はその人的ネットワークに頼り営業先を紹介してもらい、事業を拡大されてきたことなど、ありのままを話してくださいました。

後半は、独立や副業に関して塾生との質疑応答形式で、前半の話に感銘を受けた塾生からたくさんの質問の手が挙がりました。古森先生からは、ご自身の考えや体験を赤裸々に語っていただき、夏の合宿で自身のキャリアビジョンを描くうえでも、大いに刺激となる内容でした。



写真3 古森先生の特別講義

■次回の案内

次回、第3回講義は、9月1日（土）の開催です。18期生による3分間プレゼンテーションに始まり、鴨志田塾長による「小論文骨格の講義」、事務局による「『書く』体験に基づくノウハウの伝授」、亀田講師による「出版ノウハウと出版企画の立案」、株式会社同友館、月刊『企業診断』の馬淵編集長による特別講義「出版物執筆の基本」の予定です。

（事務局：渡邊 大輔）